

【 診療科:口腔外科 】
 【 レジメン登録番号:OS-05 】

〈アービタックス+PF(シスプラチン+5-FU)併用療法〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	15	21			
アービタックス	400mg/m ² (2回目~250mg/m ²)	div	○							○					○		
シスプラチン	100mg/m ²	div	○														
フルオロウラシル	1000mg/m ²	div	○	○	○	○											

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: アービタックスは、PDまで。PFは、PDまで最長6コース】

【適応癌種: 頭頸部癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
詳細は別紙資料参照。			

投与プロトコール

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	生理食塩水 1000mL	div(4時間で)
Rp.2-1	ソルデム3A 1000mL	div(24時間持続)
	フルオロウラシル 1000mg/m ²	
Rp.2-2	デキサート 9.9mg ^{※1}	側管div(30分で)
	H ₂ Blocker 1A	
	ポララミン 5mg	
	5-HT ₃ RB 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	アービタックス 400mg/m ² (2回目~250mg/m ²)	側管div(2時間で) (※2回目から1時間で)
	生理食塩水 250mL	
Rp.4	生理食塩水 100mL	側管div(30分で)
Rp.5	シスプラチン 100mg/m ²	側管div(2時間で)
	生理食塩水 500mL ^{※2}	
Rp.6	マンニトールS 300mL	側管div(30分で)
Rp.7	ラシックス注 20mg	one shot iv
Rp.8	生理食塩水 500mL	側管div(6時間で)

〈第2~4日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ソルデム3A 1000mL	div(24時間持続)
	フルオロウラシル 1000mg/m ²	
Rp.2	デキサート 6.6mg ^{※1}	側管div(30分で)
	生理食塩水 100mL	

〈第8・15日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 6.6mg	div(30分で)
	ポララミン 5mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	アービタックス 250mg/m ²	div(1時間で)
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 100mL	div(30分で)

【参考文献:Platinum-Based Chemotherapy plus Cetuximab in Head and Neck Cancer N Engl J Med 2008;359:1116-27.】

【備考:※2...生理食塩水の量はプリプラチンと合わせて500mLとなるようにする。】

【変法情報:】